

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーを識り、
奉仕を实践し友情を深めよう」



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム

2560地区ガバナー 田中 政春

高田ロータリー会長 本山 秀樹

幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

加藤 卓也 伴 長門 斉藤 光雄 佐藤 芳徳

第38回例会 ■ 4月21日(金)

No.38

会長挨拶 ● 本山 秀樹



高田公園の桜も観桜会の終了に合わせて散り始めました。今年の高田城百万人観桜会の来場者は、132万7000人で昨年より2万6000人上回り、4年連続で130万人台を記録したそうです。期間の前半は入り込みが伸び悩んだようですが、満開後は花も散らず後半は好天で気温も上がり来場者が増加したようです。私も日曜日に自衛隊高田駐屯地の記念事業もあり花見会場を一周りましたが、人出にビックリしました。散り始めの桜吹雪の中を歩くのもまた風情を感じました。また、先週の例会は米沢上杉 RC からお客様をお迎えしてお花見例会でしたが、大変楽しい会になり飲んだ酒の量も増えたようです。例会の後、米沢上杉 RC の皆様と高田公園の花見会場を散策しましたが、桜ロードの夜桜の美しさと人の多さに皆様感激されていました。秋には米沢上杉 RC55周年に皆様と参加したいものです。年度の最終盤で新旧の事業、会議が続きますが皆様のご協力をお願いします。今日は、佐藤ガバナー補佐、藤巻ガバナー補佐エレクトから例会に出席いただいています。宜しくお願いします。

出席報告

出席率 96.00%

ビジター

第7分区ガバナー補佐佐藤明臣君・第7分区ガバナー補佐エレクト藤巻賢作君
小野垣研一君 (糸魚川 RC 副幹事)

メイクアップ

本山秀樹君・中田 正君 (4/22 柏崎東 50 周年式典)

お客様スピーチ

佐藤ガバナー補佐・藤巻ガバナー補佐エレクト・小野垣研一君

委員会報告

出席・ニコニコ BOX 委員会

佐藤ガバナー補佐——皆様に感謝申し上げます。
藤巻ガバナー補佐エレクト——新保ガバナー一年度お世話になります。

田中次期幹事

会員満足度アンケート提出のお願い

新旧役員・理事の方々へ 地区協議会審議について

会員インフォメーション

佐藤信明君——5月9～11日 第18回お茶とお花と木のかほりのご案内(会場：大巖寺)

幹事報告

配布物：週報No.36・37

報告：4月26日合同例会について

会場：赤倉ホテル 18:30～

マイクロバスにて移動

(出発17:15 デュオ・セレッソ

帰り到着予定 22:00 デュオ・セレッソ)

高田 RAC 5 月度定例会日程変更のお知らせ (5月4日→5月11日へ)

5月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
-	5月5日	休会日 (法定祝祭日)	-
41	5月12日	高田ローターアクトクラブ 会長 布施 修治君 演題：未定	デュオ・セレッソ
42	5月19日	クラブ協議会地区研修・協議会報告	デュオ・セレッソ
43	5月26日	会員卓話 高橋 正彦君 演題：未定	デュオ・セレッソ

会員卓話

日本経済「大変革期」到来!～人口減少、経済収縮に立ち向かう～



小林 幹央 君

(株式会社北越銀行 高田支店支店長)

今、日本経済が大きく変わり始めています。その代表格が「人手不足」——。今まであまり考えなくて良かったことが大きな社会問題となっています。

■大手企業も中小企業も「人手不足」に苦悩

日経新聞4月11日の1面見出し「人口2053年に1億人割れ、働き手4割減」。働き手不足は、人口減少に拍車がかかる2020年頃にはかなり深刻な状況となる。

ヤマト運輸は労働者確保のため27年ぶりに値上げ。「宅配クライシス」なる社会問題に発展している。新宿などに駅ビルを展開するLUMINEも、テナントの人手不足を理由に営業時間短縮に踏み切った。新宿ですら人手が足りない。中小企業も7割が人手不足に悩んでいる。

■会社がなくなる。後継者なしが6割超

帝国データバンクの調査によれば、新潟県の休廃業・解散件数は781件(2016年)で、件数としては全国1位。「後継者がいない」のが主な理由だ。新潟県オーナー企業の63%が「後継者なし」の状況にあり、今後ますます企業の休廃業が進むだろう。休廃業の3割以上が建設関連というから、新潟県経済が大きく変わり始めることが心配だ。

■人手不足・人口減少に立ち向かう

人手を確保し、会社を発展させていくためには、知恵もお金も使い、大胆な経営判断が必要となってくる。ここに掲げる「M&A」や同業者との「協

業」もそのひとつ。キヤノンとエプソンはプリンターの物流倉庫を共同利用し始めた。ライバル同士が手を結ぶ時代。世の中は変わり始めている。

■M&Aの相談が急増中

今、銀行に多く寄せられている相談がM&Aだ。売り手は、後継者がいない悩みを解決可能で、買い手は発展的拡大を図る手段としてM&Aを志向している。今や買い手のニーズは、販路拡大、シェアアップ、異業種進出など、売上増加の手段にとどまらない。技術者や職人、ドライバーなど、人手不足解消のための買収も多くなっている。また、最近では、増大している設備投資負担や研究開発負担の軽減を目的としたM&Aも多い。

働き方改革	インターシッ	人材派遣会社との連携
機械化やIT化	外国人労働者の活用	値上げ 賃上げ
整理統合	協業・提携	M&A

日本経済は大変革期を迎えています。悲観的にならず、でも楽観的にもならず——。まずは取引先金融機関や顧問税理士などと相談し、一緒に答えを探っていくことが大切だと思います。地方銀行も統合・合併が加速する時代。中堅・中小企業も、大胆な経営判断が求められるのではないでしょうか。

以上

ロータリーの友4月号より その②

P14 女性会員で広がる多様性

硬くぎこちなかったクラブからしなやかなクラブに

札幌幌南 RC 深貝 亨

当クラブは、札幌市の南東部を拠点とする会員数67人(うち、札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブ11人)、創立52年のクラブです。

記憶をたどれば、創立40周年を前に2人の入会打診がありました。しかし当時理事会は、時期尚早との判断を下しました。

創立50周年を控え、再度、女性から入会の申し込みがされたのは4年前。当時の会長の強い意志と根回しが反対派を抑え込み、女性会員第1号が実現しました。その後は順調に数を増やし、現在11人(うち衛星クラブ6人)が活躍しています。

ここからは持論ですが、高い職業倫理に裏打ちされた会員による地域社会への奉仕をロータリー活動の原点とするなら、女性の入会は、会員として当然受容しなければなりません。ロータリアンが心を開けば、ロータリーの輪は確実に広まります。バラエティーに富んだ会員を受容することが、クラブのパワーアップにつながるものと確信します。(第2510地区 北海道)